

支部のトピックス(中国支部)

広島市地下街「シャレオ」と連携した無料休憩所の試験的創出

地域計画委員会では、公共空間の活用に向けた取組みを進めています。令和2年度には、今後の課題や施策を検討するため、「まちなかの居心地の良さを測る指標(案)」(国土交通省)を用いて、広島市中心部の地下街「シャレオ」で調査を実施しました。

令和3年度は、「シャレオ」とのつながりを活かした連携策として、公共空間を利活用し、来街者への居心地の良い空間の提供を試験的に行いました。

- 目的 (1) 居心地の良い空間づくりや中心市街地活性化への寄与を図り、社会貢献につなげる。
- (2) 社会実験等を通じて、プレイヤーとしてのノウハウを蓄積する。

■活動概要

開催日時：令和3年12月4～5日、11～12日の土・日曜日 10～20時(最終日は16時まで)

場 所：「Kamiyacho Base」(シャレオ西通り 貸し多目的スペース)

内 容：○無料休憩スペース「Ken-Con Free Space」の創出

- ・居心地の良い空間として、無料の休憩スペースを試験的に創出。
- ・飲食(持ち込み)可能としてテーブルやチェア、観葉植物による装飾などを設置。

○展示・参加型コンテンツ

- ・休憩スペースの壁面を利用して、広島のまちづくりの年表や今後の主なトピック、また当委員会のこれまでの活動等を紹介するポスターを展示。
- ・利用者の参加型コンテンツとして、将来のまちづくり等に関する要望を付箋に書いて貼り付けてもらった。

■結果概要

4日間で延べ307人が立ち寄り、そのうち67人(22%)が休憩利用されました。

また、参加型コンテンツには、104件の付箋が貼られ、「週末に自然と人々が集まる街にしてほしい」や「また楽しいイベントをたくさんして下さい」等の意見が寄せられました。

これらの結果や意見を、今後の活動の課題や展望の洗い出しに活用していきます。



休憩利用の状況



休憩スペース前の通行状況



参加型コンテンツへの記載状況